

株主のみなさまへ



第96期 中間ご報告

平成23年3月21日▶平成23年9月20日

株式会社 安川電機

(証券コード：6506)

株主のみなさまには平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

第96期第2四半期連結累計期間（平成23年3月21日から平成23年9月20日まで）における
当社グループの業績について概要をご報告申し上げます。

当第2四半期連結累計期間の当社グループを取り巻く事業環境は、急激な円高の進行はありましたが、海外は、中国をはじめとしたアジアに牽引され、おおむね堅調に推移いたしました。一方、国内は、東日本大震災の影響による製品・部品の供給網寸断の復旧は急速に進んでおり、持ち直しの動きもありますが、先行き不透明感から総じて弱含みで推移いたしました。

このような状況下、当社グループでは、震災に対してメーカーとして製品供給責任を果たすため、部品調達影響等の極小化に最優先で取り組んだ結果、生産を維持・確保することができました。

また、平成23年度を通じて、当社グループ一体となり、以下の方針に沿った諸施策を実行中です。

- 既存事業の受注拡大・確保
- 新規事業の収益貢献
- 開発力、生産力、販売力の継続的進化

上記の取り組み、施策実行もあり、当第2四半期連結累計期間の当社グループの業績は、主要セグメントのモーションコントロール及びロボットを中心に売上高・損益とも前年同期から拡大・改善し、売上高1,580億52百万円（前年同期比13.3%増）、営業利益92億52百万円（同

166.0%増）、経常利益92億98百万円（同167.3%増）、四半期純利益64億93百万円（同281.7%増）となりました。

以上のような業績及び財務状況等を勘案し、中間配当につきましては、当初お知らせいたしておりましたとおり、1株につき5円とさせていただきます。

当社グループでは、事業内容を5つのセグメントに分けております。

当第2四半期連結累計期間の各セグメント別の業績動向はつぎのとおりです。

セグメント別の業績

セグメントの名称	売上高（前年同期比）	営業損益（前年同期比）
モーションコントロール	843億37百万円 (10.0%増)	60億22百万円 (18億55百万円増)
ロボット	485億78百万円 (28.1%増)	31億97百万円 (37億49百万円増)
システムエンジニアリング	143億56百万円 (3.4%増)	46百万円 (72百万円減)
情報	60億57百万円 (14.4%減)	△90百万円 (4億48百万円の損失減)
その他	47億23百万円 (22.1%増)	2億65百万円 (9百万円減)

今後の状況につきましては、世界経済は、欧州債務問題や中国の金融引き締めなどの影響で、第2四半期から兆候があらわれていた減速感が強まっております。また、特に当社に係わる事項として、急激な円高の進行に加え、レアアース（希土類）をはじめとした原材料価格の高騰などの要因もあり、厳しい局面を想定しております。

このような状況に打ち勝ち、市場の変化に最速・最適に対応すべく、既存の施策に加え、今後、以下の5項目の強化策を実行してまいります。

● 受注の確保

新しい市場、堅調な市場での受注確保を図ります。特に海外においては、現地生産能力を充分活用しながら、新製品を武器に、中長期的に成長の見込める中国等への市場拡販に注力してまいります。

● 新規事業展開の加速

大形風力発電システム、太陽光発電システム等の省エネルギーに寄与する製品群のラインアップを急ぐとともに、自動車用電気駆動システム等の開発に注力いたします。

● 円高対策

過去経験していない水準の為替円高に対し、海外生産拠点を十分に活用したコストダウンを行うとともに、グローバルで最適・最廉価の部品調達を加速いたします。

● レアアースの価格高騰対策

製品の設計見直し等を加速しながら、価格高騰影響を最小限に留める活動を実施いたします。

● 経費運営、投資のさらなる効率化

受注水準にあわせて、経費運営や投資をさらに効率化してまいります。

当社グループは、将来を見据えたグローバルでの変革と施策実行のスピードアップを進め、特に伸びる市場を確実に捉えてまいります。

株主のみなさまにおかれましては、今後ともなお一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成23年11月



取締役社長

津田 隆嗣

モーションコントロール

ACサーボモータ・コントローラは、海外需要を中心に、受注は特に前半が好調だったこともあり、堅調に推移いたしました。

インバータは、中国をはじめとするアジアを中心とした省エネルギー需要を取り込み、堅調に推移いたしました。

これらの結果、売上高は前年同期比で拡大し、また営業利益も大きく拡大いたしました。

主要製品

- ACサーボモータ・制御装置
- 汎用インバータ
- 工作機械用AC主軸モータ・制御装置
- リニアモータ・制御装置
- 高速モータ
- 小形精密モータ
- 複合モータ
- 高効率モータ・インバータ
- 高周波インバータ
- マトリクスコンバータ
- マシンコントローラ
- ビジョンシステム
- 太陽光発電用
パワーコンディショナ
- EV用モータドライブシステム
- その他



ロボット

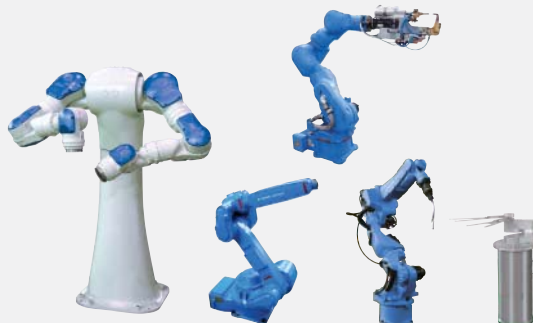
溶接・ハンドリング・塗装ロボット等は、海外を中心とした自動車業界向けの拡販に努め、受注が拡大いたしました。国内でも、一般産業向け需要獲得に注力いたしました。

また、液晶業界向け等についても堅調な水準を維持いたしました。

この結果、売上高・営業利益とも前年同期比で大きく拡大・改善いたしました。

主要製品

- アーク溶接ロボット
- スポット溶接ロボット
- 塗装ロボット
- ハンドリングロボット
- 半導体・液晶製造装置用
クリーン・真空搬送ロボット
- ロボット周辺機器
- ロボット応用FAシステム
- サービスロボット
- その他



システムエンジニアリング

主力の鉄鋼業界向け及び水処理設備用向けとも、期前半の震災による工期延期が後半に回復し、売上高・営業利益とも、前年同期比でほぼ同水準を確保いたしました。

主要製品

- 鉄鋼プラント用電機システム
- 上下水道用電気計装システム
- 道路設備電源システム
- 港湾荷役用クレーン制御システム
- 紙・フィルム・繊維製造装置・印刷機械用可変速ドライブシステム
- システム情報制御機器
- 中大容量高圧インバータ
- 中大容量高圧マトリクスコンバータ
- 高圧開閉装置
- コントロールセンタ
- システム用制御盤
- 電力用配電機器
- 永久磁石内蔵形回転機
- 中大形誘導電動機
- 中形発電機及び発電装置
- その他産業用回転機
- 大形風力発電機
- 大形風力発電用コンバータ
- 小形風力・太陽光発電システム
- 省エネルギー関連システム
- その他



情報・その他

情報関連投資が、震災の影響でさらに延期されており、前年同期比で売上高は減少いたしました。損益面では、徹底した原価低減の継続により、営業損失は減少いたしました。その他セグメントには、物流サービス、人材派遣等の事業が含まれております。

主要製品

情報

- 情報関連製品・サービス
(オプトメカトロニクス・情報セキュリティ・情報マルチメディア)
- 情報処理ソフト及びサービス
- OA機器
- その他

その他

- 物流サービス
- 人材派遣
- その他



Σ-Vシリーズに新機種誕生

超小形ACサーボドライブ

Σ-Vmini

ご好評をいただいているΣ-Vシリーズに、超小形ACサーボモータ（3.3～30W機種）と、それに対応するDC電源入力サーボパックをラインアップいたしました。

制御性能と使いやすさをそのまま継承し、装置の省スペース化に貢献できるほか、DC電源によるバッテリー駆動が可能な小形・高性能サーボとして、クリーンルームロボットやAGV（無人搬送車）等の搬送システムにもご活用いただけます。

今後も豊富な品揃えでお客様の多様なニーズにお応えしてまいります。



主な用途

- 半導体、液晶、電子部品製造装置
- 電子部品実装装置
- 金属加工機
- ロボット
- 検査装置・計測機器
- AGV（無人搬送車）

トピックス

中国・遼寧省瀋陽市における サーボモータ・サーボアンプ 生産工場能力拡大

市場が拡大する中国でのサーボモータ・サーボアンプの需要にお応えするため、安川電機（瀋陽）有限公司において、平成22年6月に竣工した第一工場の生産能力の増強工事及び第二工場の建設に着手いたしました。第二工場は平成24年夏より稼働する予定です。平成25年度に月産10万台体制の実現を目指します。

生産能力の増強を行うことで安定的かつタイムリーな製品供給を実現し、今後もアジアを中心とする成長市場での積極的な事業展開を推進してまいります。



安川電機（瀋陽）有限公司 完成予想図
（手前が第一工場、奥が第二工場）

小規模風力・水力発電用途向け

発電制御ドライバ **Enewell-GD**
系統連系コンバータ **Enewell-GC**

小規模風力や水力による発電装置用途へ向けて、発電制御ドライバ Enewell-GDと系統連系コンバータ Enewell-GCを開発し、受注を開始いたしました。

Enewell-GDは、流速が変動する回転エネルギーから常に最大の発電効率が得られるよう、発電機を制御します。また、Enewell-GCは発電された電力を系統電源に同期した高品質な電力へ変換することが可能です。

汎用インバータで培ったパワー変換技術を活用し、今後も「創エネルギー」分野の事業を積極的に展開してまいります。

主な用途

- 風力発電施設
- 水力発電施設



Enewell-GD



Enewell-GC

トピックス

インド安川電機が インバータの生産・出荷を開始

平成22年8月に設立したインド安川電機において、インバータの生産・出荷を開始いたしました。インド市場に関しては1990年代から現地の販売パートナーであるLarsen & Toubroとの協業を通じて販売活動を行ってまいりましたが、このたび新工場の生産準備が整い、現地でのインバータ生産・出荷が可能となりました。

平成24年3月までに約100名の従業員を配置し、主力製品であるインバータ1000シリーズの生産能力を年間4万台まで拡充する予定です。今後もLarsen & Toubroとの連携を一層強化し、インド市場におけるシェア拡大を目指してまいります。



小形扁平・軽量化の実現で発電効率アップに貢献

“Enewin (エネウィン)”シリーズ第二弾 大形風力発電用発電機

大形風力発電用電機品“Enewin”シリーズの第二弾として、大形風力発電用発電機の販売を開始いたしました。
永久磁石を使用することで小形扁平形の構造を実現し、発電機の直径を変えずに奥行き寸法によって大容量化が可能のため、大形風車ナセル*の開発設計が容易です。既に販売を開始している大形風力発電用コンバータ装置と組み合わせることにより、さらなる高効率化・電力品質の向上をお客様へご提供いたします。

主な用途

● 風力発電施設

*：風力発電施設のタワー頂部にある電力変換器の収納部。



太陽光発電用途向け

パワーコンディショナシリーズ Enewell-SOL

パワーコンディショナシリーズEnewell-SOLに、1000kWを超えるメガソーラー（大規模太陽光発電）に対応可能な100kW機種をラインアップし、受注を開始いたしました。平成22年に販売を開始したPV1000*（10kW）同様、世界最高レベルの変換効率を実現しています。また、家庭用機種の開発も進めており、屋内仕様、屋外仕様の製品化を計画しております。今後も機種と仕様の拡充を続け、お客様の幅広いニーズにお応えしてまいります。

主な用途

● 太陽光発電施設

*：Enewell-SOLの10kW機種は「PV1000」の名称で販売しています。



当社初 パラレルリンク機構採用

超高速搬送ロボット

MOTOMAN-MPP3

食品・薬品・化粧品等を中心とした小物製品の搬送・整列・箱詰め用途へ向けて、当社ロボット製品として初のパラレルリンク機構を採用したMOTOMAN-MPP3をラインアップいたしました。

搬送速度は搬送質量1kg時に230CPM*を達成し、動作範囲は直径1300mm、高さ500mmとクラストップの性能を実現しています。また、コンベヤ上を流れてくる製品に対して、複数のロボットを効率的に動作させるリアルタイムオートスケジューリング機能を持ったソフトウェアを準備し、生産性向上に貢献いたします。

主な用途

- 食品・薬品・化粧品等の小物製品や部品の搬送・整列・箱詰め

*Cycles Per Minute：ハンドリング分野で指標の一つとなっている、特定の往復動作を毎分何回行えるかを表す単位。

レーザを使った切断・溶接用途で高い生産性を実現

高精度軌跡ロボット

MOTOMAN-MC2000

レーザによる切断・溶接用途へ向けて、高速での高い軌跡精度を実現したロボットMOTOMAN-MC2000の販売を開始いたしました。ロボット本体の高剛性化とロボットコントローラによる振動抑制・たわみ補正等の機能により、ロボットが高速動作する際に起こるアーム先端の移動軌跡のズレやブレを最小限に抑え、速く・精確に・スムーズな動作が可能です。当社従来機種比2倍の性能向上*となるこの成果を今後は水平展開し、当社ロボット全般の軌跡精度向上に取り組んでまいります。

主な用途

- 自動車産業におけるレーザ切断・溶接

*：当社調べによる。



トピックス

関東地区ロボット事業を強化

関東ロボットセンタを開設

埼玉県さいたま市に関東ロボットセンタを開設いたしました。「来て・見て・触って ロボット体験」をコンセプトに、実機を使ったデモやテストを通じて、お客様がロボットへの理解を一層深めていただける施設となっております。

また、システムインテグレータのみならずとの連携を強化するため、情報提供や教育等のサポート体制も充実させてまいります。

本施設の活用によりお客様のニーズや将来構想等の情報を収集し、高度化・専門化するニーズを適切に反映した製品開発を行うことで、さらなるロボット適用分野の拡大を目指します。



所在地：埼玉県さいたま市北区宮原町2丁目77-3

アクセス：ニューシャトル東宮原駅より徒歩4分

JR高崎線宮原駅より徒歩10分

トピックス

「ロボットプラザ」をリニューアルオープン

平成2年にロボット工場「モートマンセンタ」内に開設して以来、多くのお客様にご来場いただいたロボットプラザを、このたびリニューアルオープンいたしました。

「ロボットが広げる可能性と人との共存共栄の世界」をコンセプトに、飛躍的に進化した最新のロボット技術を分かりやすく紹介するとともに、PR強化を図ります。また、海外のお客様にも楽しんでいただけるよう、各展示のパネル表示やアナウンスは、日・英・中・韓の多言語に対応しております。

今後も多くのお客様がロボット技術に関心を持っていただけるよう、PR活動を続けてまいります。



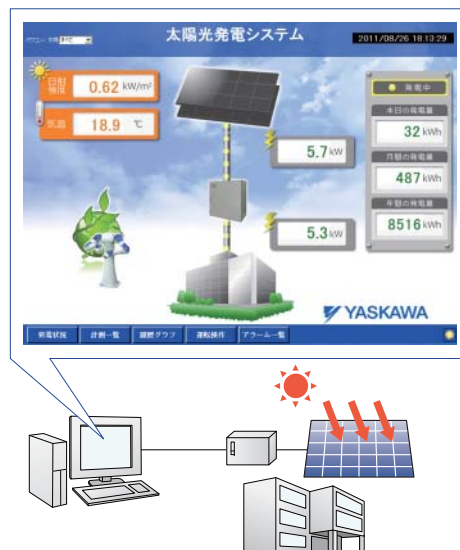
安川情報システム株式会社

EneSight Viewer (発電監視システム)

太陽光発電システムの電力制御装置（パワーコンディショナ：パワコン）から発電情報や気象情報データをリアルタイムで収集し、離れた場所からでも発電設備の稼働状況・故障の監視やパワコンの運転・停止などの簡易操作ができる太陽光発電用発電計測、監視システム「EneSight Viewer」を商品化しました。

この「EneSight Viewer」は、最大5年間の計測データを保存・表示できます。その収集した発電情報や気象情報データから年間の時間別や時候別の発電傾向を把握し、効率的にパワコンを運転操作することで節電・省エネを実現できます。

今後は、太陽光発電に限らず「EneSight Viewer」のエネルギー監視機能と当社の保有する制御技術を融合し、総合的なエネルギーマネジメントシステムの構築を図ってまいります。



株式会社 ワイ・イー・データ

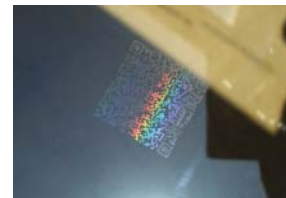
LIBWEレーザ加工装置を開発

LIBWE (Laser-induced backside wet etching・レーザ誘起背面湿式加工) 法という新たなレーザ加工技術の実用化に向けた装置開発に取り組んでいます。本技術では、加工の難しいガラス等の透明な高脆性材料に微細な加工を施すことができます。例えば、自動車用ガラスに生産管理用の2次元コードを加工したり、高級時計用のサファイアガラスにロゴマーク等を加工できます。今回さらに、ガラスを虹色に光らせるホログラムを効率的に加工できる方法も開発しており、偽造防止や商品価値の向上にもつながり、今後、レーザ加工分野への広がりが期待できます。

※本開発は、経済産業省の「地域イノベーション創出研究開発事業」に採択され、(独)産業技術総合研究所、(株)エスイー、(財)埼玉県産業振興公社と共同で実施しているものです。



LIBWE加工装置



ホログラム2次元コードの加工例

連結財務諸表(要約)

連結貸借対照表(平成23年9月20日現在)

(単位:百万円)

資産の部		負債の部	
流動資産	195,895	流動負債	132,454
現金及び預金	17,375	支払手形及び買掛金	64,520
受取手形及び売掛金	86,380	短期借入金	36,291
たな卸資産	67,364	未払費用	18,459
繰延税金資産	6,725	その他	13,183
その他	19,499	固定負債	38,991
貸倒引当金	△1,449	長期借入金	6,153
固定資産	76,996	退職給付引当金	30,399
有形固定資産	36,573	役員退職慰労引当金	260
建物及び構築物	15,628	その他	2,177
その他	20,945	負債合計	171,446
無形固定資産	6,458	純資産の部	
投資その他の資産	33,964	株主資本	103,993
投資有価証券	16,223	資本金	23,062
繰延税金資産	13,995	資本剰余金	18,684
その他	4,222	利益剰余金	62,684
貸倒引当金	△478	自己株式	△437
		評価・換算差額等	△6,961
		その他有価証券評価差額金	1,213
		為替換算調整勘定	△8,174
		少数株主持分	4,412
		純資産合計	101,445
資産合計	272,892	負債・純資産合計	272,892

(注)記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

連結損益計算書

(単位:百万円)

自平成23年3月21日 至平成23年9月20日	
売上高	158,052
売上原価	115,596
売上総利益	42,455
販売費及び一般管理費	33,203
営業利益	9,252
営業外収益	706
受取利息	40
受取配当金	233
持分法による投資利益	175
その他	256
営業外費用	660
支払利息	375
為替差損	158
その他	126
経常利益	9,298
特別利益	1,432
固定資産売却益	2
貸倒引当金戻入額	323
負ののれん発生益	1,091
その他	15
特別損失	569
固定資産除売却損	22
投資有価証券評価損	39
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	332
その他	174
税金等調整前四半期純利益	10,161
法人税、住民税及び事業税	2,672
法人税等調整額	896
少数株主利益	98
四半期純利益	6,493

(注)記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

自平成23年3月21日 至平成23年9月20日	
営業活動によるキャッシュ・フロー	12,126
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 6,609
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 185
現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 237
現金及び現金同等物の増減額	5,095
現金及び現金同等物の期首残高	11,885
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	251
現金及び現金同等物の四半期末残高	17,232

(注)記載金額は百万円未満を切捨てて表示しております。

資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末における資産合計は、現金及び預金、商品及び製品が増加したこと等により、2,728億92百万円(前連結会計年度末比82億97百万円増)となりました。

負債合計は、短期借入金が増加したこと等により、1,714億46百万円(同48億81百万円増)となりました。

純資産合計は、利益剰余金が増加したこと等により、1,014億45百万円(同34億15百万円増)となりました。

キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物の残高は172億32百万円となり、前連結会計年度末に比べ53億46百万円の増加となりました。

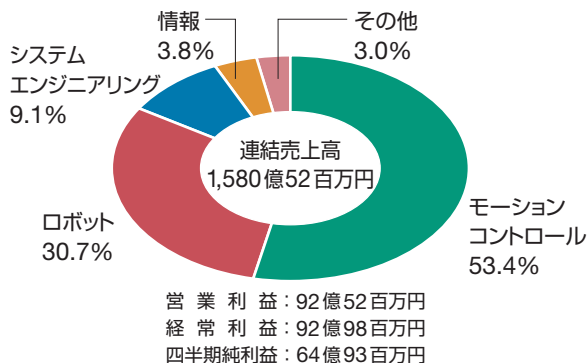
営業活動によるキャッシュ・フローは、121億26百万円の収入(前年同期比76億56百万円増)となりました。主な内訳は、税金等調整前四半期純利益101億61百万円、減価償却費36億17百万円、売上債権の減少62億5百万円、たな卸資産の増加77億42百万円、仕入債務の増加19億92百万円です。

投資活動によるキャッシュ・フローは、66億9百万円の支出(前年同期比33億55百万円増)となりました。主な内訳は、有形及び無形固定資産の取得による支出56億89百万円です。

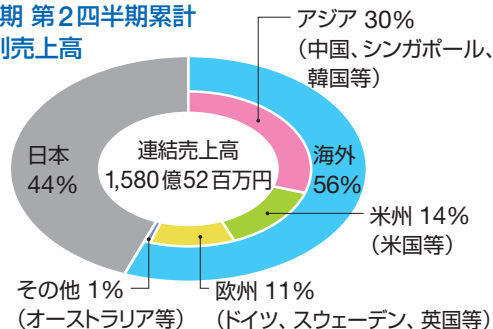
この結果、営業活動と投資活動によるキャッシュ・フローを合計したフリー・キャッシュ・フローは、55億17百万円の収入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、1億85百万円の支出(前年同期比1億79百万円増)となりました。主な内訳は、短期借入金の増加27億91百万円、長期借入金の返済による支出19億44百万円、配当金の支払額10億7百万円です。

第96期 第2四半期累計 連結売上高構成比率



第96期 第2四半期累計 地域別売上高

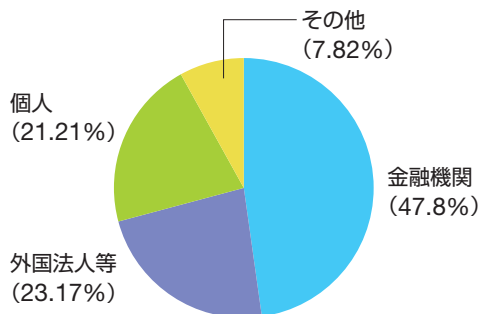


発行可能株式総数	560,000 千株
発行済株式の総数	252,331 千株
資本金	230億62百万円
株主数	23,346 名

大株主(上位10名)	持株数	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	19,379 千株	7.69%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	15,824 千株	6.28%
株式会社みずほコーポレート銀行	8,100 千株	3.22%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (中央三井信託銀行退職給付信託口)	7,970 千株	3.16%
明治安田生命保険相互会社	7,774 千株	3.09%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社 (住友信託銀行再信託分・株式会社福岡銀行退職給付信託口)	6,375 千株	2.53%
サジヤツブ	5,908 千株	2.35%
日本生命保険相互会社	4,247 千株	1.69%
野村信託銀行株式会社(投信口)	4,009 千株	1.59%
株式会社西日本シティ銀行	3,432 千株	1.36%

(注) 持株比率は、自己株式を控除して算定しております。

所有者別株式分布状況



取締役会長	利島康司
取締役社長	津田純嗣
専務取締役	鬼頭正雄
常務取締役	沢俊裕
常務取締役	宇佐見昇
常務取締役	中村公規
取締役	深堀慶憲
取締役	後藤英樹
取締役	小笠原浩
取締役	本松修
取締役	村上周二
取締役	南善勝
取締役	柳瀬重人
取締役	中山裕二
取締役	高宮浩一
常任監査役(常勤)	岩田定廣
監査役(常勤)	市川学
監査役	三井康誠
監査役	石丸誠

商号 株式会社 安川電機

英文社名 YASKAWA Electric Corporation

設立 大正4年7月16日

従業員 8,302名(連結) 2,829名(個別)

事業所 本社 〒806-0004 北九州市八幡西区黒崎城石2番1号 電話(093)645-8801
東京支社 〒105-6891 東京都港区海岸一丁目16番1号 ニューピア竹芝サウスタワー 電話(03)5402-4502
名古屋支店 〒450-0002 名古屋市中村区名駅三丁目25番9号 堀内ビル 電話(052)581-2761
大阪支店 〒530-0003 大阪市北区堂島二丁目4番27号 新藤田ビル 電話(06)6346-4500
九州支店 〒810-0001 福岡市中央区天神四丁目1番1号 第7明星ビル 電話(092)714-5331
工場等 八幡西事業所・八幡東事業所・行橋事業所・入間事業所・小倉事業所

主要関連会社

JAPAN

- 株式会社ワイ・イー・データ
情報関連製品・サービス
(オプトメカトロニクス・情報セキュリティ・情報マルチメディア)
- 安川情報システム株式会社
情報の処理提供サービス・ソフトウェア開発並びにシステム機器販売
- 安川コントロール株式会社
電気機械器具及びその部品の製造・販売
- 安川エンジニアリング株式会社
電気機械設備の保全・整備・試運転調整及び技術指導
- 株式会社 安川ロジステック
総合物流事業
- 安川モートル株式会社
電動機、発電機及び電動機応用製品の設計・製造・販売・保全・整備及び調整
- 株式会社安川メカトロック
電気機械器具、その他各種機械器具の販売

EUROPE

- YASKAWA EUROPE GmbH (ドイツ)
インバータ・サーボ・コントローラの販売
ロボットの販売・サービス
- YASKAWA NORDIC AB (スウェーデン)
ロボットの販売・サービス
- YASKAWA ELECTRIC UK LTD. (イギリス)
インバータの製造・販売・サービス
- YASKAWA EUROPE TECHNOLOGY LTD. (イスラエル)
サーボ・コントローラの開発・製造・販売・サービス、ロボットの販売・サービス

ASIA

- YASKAWA ELECTRIC(SHANGHAI) CO., LTD. (中国)
インバータ・サーボ・コントローラの販売・サービス
- SHANGHAI YASKAWA DRIVE CO., LTD. (中国)
インバータ・サーボ・コントローラの製造・販売
- SG-MOTOMAN ROBOTIC CO., LTD. (中国)
ロボットの販売・サービス
- YASKAWA ELECTRIC (SHENYANG) CO., LTD. (中国)
サーボ・コントローラの製造・販売・サービス
- YASKAWA ELECTRIC (SINGAPORE) PTE. LTD. (シンガポール)
インバータ・サーボ・コントローラ・ロボットの販売・サービス
- YASKAWA ELECTRIC KOREA CORPORATION (韓国)
インバータ・サーボ・コントローラ・ロボットの販売・サービス
- YASKAWA ELECTRIC TAIWAN CORPORATION (台湾)
インバータ・サーボ・コントローラの販売・サービス、ロボットのサービス
- YASKAWA ELECTRIC INDIA PVT. LTD (インド)
インバータの製造・販売
- YASKAWA ROBOTICS INDIA LTD. (インド)
ロボットの販売・サービス

AMERICA

- YASKAWA AMERICA, INC. (アメリカ)
インバータ・サーボ・コントローラの製造・販売・サービス
ロボットの販売・サービス
- YASKAWA MOTOMAN CANADA, LTD. (カナダ)
インバータ・サーボ・コントローラのサービス、ロボットの販売・サービス
- YASKAWA ELÉTRICO DO BRASIL LTDA. (ブラジル)
インバータ・サーボ・コントローラの販売・サービス

株主メモ

事業年度	毎年3月21日から 翌年3月20日まで	公告掲載新聞	日本経済新聞
定時株主総会	6月	上場金融商品取引所	東京・福岡
(配当金受領)	毎年3月20日(期末配当金)	株主名簿管理人	東京都中央区八重洲一丁目2番1号 みずほ信託銀行株式会社
(株主確定日)	毎年9月20日(中間配当金)		

お知らせ 郵便物送付先・電話お問い合わせ先等に関しましては、下記のとおりとなります。

	証券会社に口座をお持ちの場合	特別口座の場合
郵便物送付先 電話お問い合わせ先		〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 0120-288-324(フリーダイヤル)
お取扱店	お取引の証券会社になります。	みずほ信託銀行株式会社 本店及び全国各支店 みずほインベスターズ証券株式会社 本店及び全国各支店
ご注意	支払明細発行については、右記の「特別口座の場合」の電話お問い合わせ先までご連絡ください。	単元未満の買取・買増以外の株式売買はできません。 電子化前に名義書換を失念してお手元に他人名義の株券がある場合は至急ご連絡ください。
	未払配当金の支払については、「特別口座の場合」のお取り扱い店、並びに株式会社みずほ銀行の本店及び全国各支店にてお取扱いいたします。	

上場株式配当等の支払に関する通知書について

租税特別措置法の規定により、株主様あてに「支払配当金額」や「源泉徴収税額」等を記載した「支払通知書」を通知することとなっております。つきましては、支払通知書の法定要件を満たした「配当金計算書」を同封しておりますので、平成24年の確定申告の添付資料としてご使用いただくことができます。

なお、配当金を株式数比例配分方式によりお受け取りの場合、源泉徴収税額の計算はお取引の証券会社等にて行われますので、平成24年の確定申告の添付資料としてご使用いただける支払通知書につきましては、お取引の証券会社等へご確認ください。

ホームページのご案内

当社ホームページ(アドレス <http://www.yaskawa.co.jp/>)にて、決算情報やニュースリリースを随時ご提供いたしております。